

スッパーバンさんは、カフェで働いた後、同僚たちと 一緒にサッカーを楽しむ。

スッパーバンさん カフェ & サッカー



ADDPが支援している人のなかには、オ リンピック・パラリンピックの選手候補 になっている人もいます。そうしたアス リートだけでなく、どんな障害者もスポー ツを楽しみ、仕事もできる、そんなラオ スにしていくお手伝いを続けます。



アジアの障害者活動を支援する会 (ADDP)

1992年設立。東南アジアのラオスで、教育や就労の機会に恵まれず 尊厳が失われている障害のある人々に、自分自身の可能性と持てる力 を最大限に生かし社会の一員として自立するための支援を行う。

[アジアの障害者活動を支援する会]

●東京都板橋区板橋3-57-5 美咲マンション1階 ●TEL: 03-6915-5545

http://www.addp.jp

中村由希(なかむら・ゆき)さん(右) 中野枝実(なかの・えみ)さん

> ようになり、 リフティ

支援する側に支援される側が とマニチャンさんは笑顔で答える 仕事にもより一生懸命取り 中村さんは言 ングを始めて

定した目標に向かって練習し、 練習場に通っている。「自分で設 成できたときはとてもうれしい」 オフィスの1階にある

にある「みんなのカフェ」で働い の訓練を終えて首都ビエンチャ エアロビクスを楽しみ、 しい運動は難しいが、 立させて いる。心臓に疾患があるので激 16人のうちの一人、 `見ています。 センマニーさんは今、工房で ンさんは他者へのまなざしが と自信を持つことが生活全 チです」と太鼓判をおす。 る人の就労率は高い。 いる。 みんなのことをとて 「スポ 『自分もできるん すばらしいジョ スッパ サッカ・ ーツ活動を 仕事と両 Ф ン

できるベンチプレス競技、 を訪れた視察者に対してもク のを見て、 めたのが、 てはない。 自信をつけたのは仕事の面だけ れる姿を見せている。 を自分の言葉で伝え、 仕事です」と誇り に興味を持っ リフティ 同僚たちが車 マニチ ルや水泳をやって 肢に障害があって ・ングだ。 ンさんもス しているこ と自信にあ そこで いすバ 終業後 いる

> 障害者として初のジ 豕の協力もありましたが、 育教材の作成を行った。 (就労支援員) 中野枝実さんは「日本人の専門 や仕事環境の整備、 んが、 A D D 職業訓練 マ

害の若者たちの就労支援を行っ 工房ではマニチャ

集中できるところが 好きです!

> マニチャンさん クッキー作り パラ・パワーリフティング



「マルシェ・ド・ラオ」の

社会参加の促進を case2

仕事とスポーツで 自信をつける

ラオスで20年以上にわたり障害者支援を行ってきた アジアの障害者活動を支援する会(ADDP)。 スポーツと就労支援の両輪で、障害者の意欲を高めている。



マニチャンさんが 初めてクッキー作 りを教えたダウン 症のスタッフ。

性格だったが、

レシピに忠実

肢に障害があ

おとな

1期生だ。

マニチャ



しっかりと

はじめは

『こんなことできな

ツに誘うことから始まっ

た

知的障害のあるスタッフにクッキー作りを指導するマ ニチャンさん(右)。

国名:ラオス人民民主共和国

通貨:キープ

人口:約706万人(2018年、世銀)

公用語:ラオス語

インドシナ半島の内陸国。面積は日本 の本州とほぼ同じ。国土の約70%が高 原や山岳地帯で"森の国"と称される。 気候は熱帯性モンスーンで雨季と乾季 に分かれる。1975年、ラオス人民革命 党が王政を廃止し、ラオス人民民主共 和国を無血で樹立した。



仕事にもスポ 信をつける のチー ・工房「マ フとして働くマ ーツにも ・ルシェ・

チャンタボンサさんは、

による製菓の職業訓練

の中から「自立して生活したい」 清掃などの職業訓練を行ってきた。 日本から専門家を招 目信が生まれてくるのがわかりま 仕事をしたい」 た」と中村さん。そんな人たち パン作り、車の修理、 就労支援の活動も開始した。 と消極的だっ うちにうまくなり、 という声が上が た人も、続けて いたクッキ 美容、 積極性や

に声をかけ、 返るのはアジアの障害者活動を支 のがスポーツ活動でした」とふり 社会とつながる手段として選んだ きていませんでした。 もっていた彼らに出てきてもらい 「私たちが活動を始めた頃、 る会(ADDP) 会の活動は、 車いす が教育や保健、 障害のある人 バスケなど の中村由 家に閉じこ 0) 希

17 mundi April 2020

外務省の NGO 連携無償プ

職場で能力を発揮できると考え、

者たちの環境をこれ

その二つの柱でラオスの障害

見た中村さんたちは、

んは言う。

スポ・

ツと就労支援

ニチャンさんだった。 なって仕事をサポ

その様子を 知的障害の

したのもマ

の場を広げたい。

p

たいこと

知的障害のある人たちの就労 般の企業での就労につなげた

ある人もサポ

トがあれば十分に

初めてダウン症の女性をスタ

ッ

して受け入れたときに、親身に

ク

ッ

工房で

今後は、

意欲のある人たち

リフレッ

シュの効果もあり

意欲向上につながり、

仲間もで